

REQUEST # 0367342(3367470J) 技術情報募集：未来の農業・栽培技術



提案提出期限: 2018年3月15日

提案の意思を事前に送信する

コンタクト先:

大谷 幸弘, PhD2@ninesigma.com

提案を提出する

よくある質問

提案者にとっての機会

提出頂いた技術情報は全て、依頼主であるヤンマー株式会社の事業創出部に紹介する。依頼主企業は興味のある技術情報やサービス・アイデア情報があれば、情報提供者に直接コンタクトする。直接コンタクト後のやり取りの中で特に有望と判断された組織は、出資、共同開発や技術ライセンスなどの機会を得られる。



提案募集概要

ナインシグマ社は、「食」と「エネルギー」のソリューションを提供するヤンマー株式会社 (<https://www.yanmar.com/jp/>) を代理し、これまでの農業が抱えている顕在・潜在課題を克服し、栽培方法や営農のあり方を変えるような革新的な技術情報を幅広く求めている。また技術自体の提案のみならず、技術をベースにしたサービスやアイデアに関する提案も歓迎する

- より低コストで運用可能な植物工場などの環境制御型農業技術
 - LED に取って替わる照明技術
 - 初期投資や営農資材費を最小化するアイデア
- その他、施設園芸農業や環境制御型農業の高効率化を可能とする技術
 - 空間を生かした3次元的な農業や栽培を可能にする技術：縦型農業、垂直農業
 - 土が不要な農業・栽培方法：保水フィルム上での栽培など
 - 従来以上の自動化、省力化を可能とするスマート農業技術

依頼主が期待している技術例

依頼主は、従来の露地栽培や環境制御型農業が抱えている課題に対応できる技術として、例えば以下に期待しているが、これらに限らず、革新的な技術情報の提案に期待している。また下記のような技術をベースにしたサービスやアイデアに関する提案も歓迎する

一方、これらはいくまでも現時点ですでに顕在化している課題に対しての技術であるが、今後生じうる潜在的な課題についても解決しうる革新的な技術にも期待している

- 市場ニーズの変動に対応可能な農作物の生産調整技術
 - 生育予測ならびにその制御を可能とするモデルやアルゴリズム
- 農作物に以下のような付加価値を与えられる技術
 - 味や栄養価の向上
 - 収穫期間の短縮
- 天候の変動を極力キャンセルできる、さらには耕作不適地での栽培が可能な施設園芸農業技術
 - 耕作不適地の例：高温高湿地、寒冷地、寒地、都市、洋上、宇宙など

募集を行う背景

依頼主であるヤンマー株式会社は、長年農機事業を手掛けており、そのようなハードウェアの生産に関する知見や、特にアジアを中心とした農機市場への大きなチャンネルを保有している。

一方、依頼主は、これまでのような作業機の販売にとどまらず、工業的に制御された農業や栽培に関するソリューションも併せて提供することが、今後の人口増加による食糧問題などの課題を解決し、彼らが掲げるブランドステートメントである“A SUSTAINABLE FUTURE”の実現に向けた一助になると考えている。

そこで、このような農業に関するソリューションの提供に向けて、自社の将来的な事業開発の方向性を定めることを目的に今回の募集に踏み切った。

本プロジェクトの進め方

本募集に興味がある組織は、情報提供テンプレートに以下の項目を記載し、ナインシグマ<

PhD2@ninesigma.com>に返送する

(情報提供頂く際は、機密情報は含まないこと)

- 情報提供テンプレートへの記載項目
 - 提案する農業・栽培技術やサービスの概要、適用可能な作種、地域
 - 上記の技術やサービス開発に至った背景や経緯
 - ヤンマー株式会社との協業を希望する場合に想定される協業形態
 - 組織情報
- 情報提供テンプレート URL :
<https://ninesights.ninesigma.com/rfps/-/rfp-portlet/rfpViewer/3674>

受領した技術情報はナインシグマ社がすべて、依頼主であるヤンマー株式会社の事業創出部に紹介する。

依頼主企業は興味のある技術情報やサービス・アイデア情報があれば、情報提供者に直接コンタクトする。

直接コンタクト後のやり取りの中で特に有望と判断された組織は、出資、共同開発や技術ライセンスなどの機会を得られる。